

歳出について

款 1 議会費

決算額は 687,307,229円、執行率96.6%、不用額は24,495,771円です。これは主として旅費、交際費等の支出が予定を下回ったことによるものです。

款 2 総務費

決算額は 10,249,398,206円、執行率96.0%、繰越額 105,180,000円で、不用額は 325,254,794円です。これは主として退職手当、庁舎管理費等の支出が予定を下回ったことによるものです。

主な投資的事業は、桜運動広場用地取得事業費 769,862,419円、集会所建設費補助金 39,364,000円、地区市民センター整備事業費 58,425,605円、総合防災システム整備事業費 87,204,600円等です。

なお、財政調整基金へ 175,200円を積立て、本年度末残高は 1,985,971,506円に、都市基盤・公共施設等整備基金へ 4,941円を積立て、本年度末残高は 313,201,095円に、減債基金へ 12,219,542円を積立て本年度末残高は 1,177,746,463円になっています。

款 3 民生費

決算額は 20,071,499,385円、執行率97.5%、繰越額 137,800,000円で、不用額は 377,051,615円です。これは主として生活保護費扶助費や知的障害者福祉費扶助費等の支出が予定を下回ったことによるものです。

主な投資的事業は、老人福祉施設建設費補助金 36,536,692円、海蔵保育園建設事業 163,106,947円等です。

また、老人保健医療特別会計へ 840,389,000円、国民健康保険特別会計へ 1,108,442,000円、介護保険特別会計へ 1,535,958,000円をそれぞれ繰出しました。

款 4 衛生費

決算額は8,860,015,810円、執行率97.1%、繰越額92,700,000円で、不用額は 171,820,190円です。これは主として公害健康被害補償等給付費、し尿収集運搬事業費、清掃工場管理運営費等の支出が予定を下回ったことによるものです。

主な投資的事業は、合併処理浄化槽設置費補助金 277,645,000円、神前地区コミュニティ・プラント整備事業 805,302,492円、廃棄物処理センター整備事業費負担金 109,286,000円等です。

また、朝明広域衛生組合へ 478,968,000円を支出するとともに、上水道、病院の各企業会計へそれぞれ 698,254円、890,448,883円を支出しました。

款 5 労働費

決算額は80,587,144円、執行率94.4%、不用額は4,755,856円です。これは主として施設管理運営委託料、労政振興費補助金等の支出が予定を下回ったことによるものです。

款 6 農林水産業費

決算額は 2,279,452,445円、執行率99.2%、不用額は 18,236,555円です。これは主として水田転作システム開発業務委託料、磯津漁港清掃委託料等の支出が予定を下回ったことによるものです。

主な投資的事業は、農業構造改善事業費 116,179,807円、土地改良事業費 341,481,386円等です。

また、北勢公設地方卸売市場組合へ 39,624,000円、三泗鈴亀農業共済事務組合へ 21,801,000円をそれぞれ支出するとともに、食肉センター食肉市場特別会計へ 296,432,000円、農業集落排水事業特別会計へ99,711,000円をそれぞれ繰出しました。

款7 商工費

決算額は 2,044,862,520円、執行率97.1%、不用額は 60,762,480円です。これは主として 中小企業関係資金の融資貸付金、利子補給金及び保証料補給金等の支出が予定を下回ったことによるものです。

主な投資的事業は、企業立地奨励金交付事業費 112,437,000円、萬古焼の里推進事業費 59,411,640円、四日市市レジャー施設協会運営費補助金 45,459,190円等です。

款8 土木費

決算額は 21,053,448,121円、執行率96.9%、繰越額 595,877,650円で、不用額は 88,978,829円です。これは主として公園管理費、住宅管理費等の支出が予定を下回ったことによるものです。

主な投資的事業は、道路新設改良費及び県営道路事業費負担金 2,331,036,338円、橋梁新設改良費 142,000,000円、交通安全施設整備費 355,340,000円、河川改良費及び県営河川事業費負担金 382,716,379円、街路事業費及び県営街路事業費負担金 2,257,904,420円、公園建設費及び県営公園事業費負担金 813,004,043円、住宅建設費 12,603,279円等です。

また、四日市港管理組合に対して 1,472,396,470円を負担するとともに、交通災害共済事業会計に61,788円、土地区画整理事業特別会計に 1,223,032,000円、住宅新築資金等貸付事業特別会計に 19,218,000円をそれぞれ繰出すとともに、下水道企業会計に 8,622,371,000円を支出しました。

款9 消防費

決算額は 3,257,325,985円、執行率99.3%で、不用額は 22,079,015円です。これは主として危険物タンク審査委託料、耐震性貯水槽整備費等の支出が予定を下回ったことによるものです。

主な投資的事業は、消防ポンプ自動車購入費 55,249,433円、救急自動車購入費 15,391,120円、耐震性貯水槽設置工事費 17,392,200円等です。

款10 教育費

決算額は 10,557,258,893円、執行率97.1%、繰越額 36,030,000円で、不用額は 284,208,107円です。これは主として小中学校における光熱水費等の節減や工事の入札差金等によるものです。

主な投資的事業は、小学校建設費 1,247,335,136円、中学校建設費 438,553,991円、幼稚園施設整備事業費 26,146,050円、文化会館施設整備事業費 36,559,950円、霞ヶ浦緑地運動施設整備事業費 92,986,950円等です。

款11 公債費

決算額は12,382,033,216円、執行率99.9%で、不用額は 506,784円です。これは主として一時借入金の支払利息等が予定を下回ったことによるものです。

款12 予備費

予算額 100,000,000円で各費目への充用は行いませんでした。